

◆気軽に使いたい“ちょこっと処理”なら「ベランダ・ミニ」

【特徴】

従来機種の3分の2弱の大きさで、ベランダにも設置しやすいサイズです。料理の残り物やくさった物、カビの付いた物も投入できて、虫や臭いも発生しにくいというえに、土が増えてきて困ったということもありません。生ごみのあまりでないご家庭や、少しでも自家処理を試してみようという方にもオススメです。



1. 使用開始前・設置イメージ

- まず、黒土約60リットル、シャベル（長さ70センチぐらいの小ぶりなもの）、生ごみをためるフタ付きの容器をご用意ください。
- キエー口は日当たりが良く、風の通る場所に設置し、中に黒土を入れます。



2. 生ごみを数日間ためる

- 一週間に1回程度埋めることを目安に、フタ付きの容器に生ごみをためます。



3. 投入したときの様子

- 深さ20センチ程度の穴を掘り、ためた生ごみを入れて土とよく混ぜます。シャベルで切るようにすると生ごみをさらに細かくすることができ、分解が早まります。（土と見分けがつかなくなればOK!）



4. 土をかける

- 上から乾いた土をかぶせ、生ごみを完全に覆います。そうすることで虫や臭いの発生を防げます。



埋める場所を交互に変えながら繰り返します。

